

JOYO BANK NEWS LETTER

2026 年 1 月 7 日

「茨城県内主要企業の経営動向調査結果（2025 年 10～12 月期 速報）」について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）の子会社である常陽産業研究所（代表取締役社長 大森 範久）は、このたび、「茨城県内主要企業の経営動向調査結果（2025 年 10～12 月期 速報）」をとりまとめましたので、その結果を下記のとおりお知らせいたします。

当社は、地域のシンクタンクとして各種調査研究および総合金融サービスの提供を通じ、今後とも、地域の課題解決のためのさまざまな情報発信および取り組みを展開し、地域の成長と活性化に貢献してまいります。

記

1. 調査結果

茨城県内企業における全産業ベースの自社業況総合判断 DI は、「悪化」超 9.2%と、前期（2025 年 7～9 月期）調査の同 18.9%から 9.7 ポイント（以下、pt）上昇しました。業種別にみると、製造業は「悪化」超 5.6%と、前期（同 22.8%）から 17.2pt 上昇、非製造業は「悪化」超 11.8%と前期（同 16.0%）から 4.2pt 上昇となりました。製造業は前期と比べ生産や受注が回復したこと、非製造業は売上高が回復したことが、DI 上昇の主な要因とみられます。

先行き（2026 年 1～3 月期）は、全産業で「悪化」超 8.3%と、今期から横ばいの見込みとなっています。なお、調査結果の詳細は別紙を参照してください。

2. 調査の特徴

本調査は、1970 年以降 50 年以上にわたり、四半期ごとの定期調査として実施しているものです。従業員数 300 人以上の大企業から 30 人未満の企業まで、茨城県内企業を幅広く調査対象としています。今回の調査期間は 2025 年 12 月 1 日～22 日、有効回答数は 207 社（製造 89 社、非製造業 118 社）でした。

以 上



常陽銀行



常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151(代表) www.joyobank.co.jp

【茨城県内主要企業の経営動向調査結果（2025 年 10～12 月期 速報）】

2025 年 10～12 月期の県内企業の景況感は、全産業で 9.7pt 上昇

—生産や売上の回復に伴い、製造業・非製造業ともに景況感が改善—

今回調査の概要

自社業況総合判断 DI は製造業が 17.2pt と大幅上昇、非製造業も 4.2pt 上昇

茨城県内企業の景況感を表す自社業況総合判断 DI※は、全産業ベースで「悪化」超 9.2%と、前期（2025 年 7～9 月期）調査の同 18.9%から 9.7pt 上昇した（図表 1）。DI 算出に用いる回答の内訳をみると、「悪化」と回答する企業が減少した一方、「好転」、「横ばい」と回答する企業とともに増加し、DI が上昇した（図表 2）。

業種別にみると、製造業は「悪化」超 5.6%と、前期（同 22.8%）から 17.2pt の大幅上昇となった（図表 3-1）。前期に続き半導体関連が好調な素材業種に加え、食料品を含む「その他業種」も「好転」超となり、加工業種も 13.1pt 上昇した。非製造業は「悪化」超 11.8%と前期（同 16.0%）から 4.2pt 上昇した（図表 3-2）。輸送需要の回復を背景に運輸・倉庫業が「好転」超となったほか、建設業や小売業も上昇した。

製造業では生産 DI が 6.6pt 上昇、非製造業では売上（出荷）DI が 3.4pt 上昇

製造業では、生産 DI が「減少」超 2.2%と前期（同 8.8%）から 6.6pt 上昇、受注 DI が 0.0%と前期（「悪化」超 7.7%）から 7.7pt 上昇した。企業からは「受注状況はあまり変わらない」（電気機械）との声が少なくないものの、今期は「データセンター向け部材、加湿器装置などの空調機器等の需要が伸びて好調」（金属製品）、「自動車関連の受注が回復し、順調だった」（金属製品）など、生産や受注が改善したとの声が目立った。

非製造業は、売上（出荷）DI が「悪化」超 9.9%と、前期（同 13.3%）から 3.4pt 上昇した。非製造業では、仕入価格 DI が前期から 5.4pt 上昇した一方で、販売価格 DI が 7.2pt 低下した。採算性は前期と比べ低下したものの、売上高が増加したことが、景況感改善の主な要因と考えられる。企業からは、厳しい収益環境の中でも、「貨物の取扱量が前期比で増加した」（運輸・倉庫業）、「引き合いや受注は堅調」（建設業）など、売上や出荷が底堅く推移しているとの声が聞かれた。

先行きは物価・賃上げの動向に加え、海外経済や高市政権の経済外交政策等に注視する必要

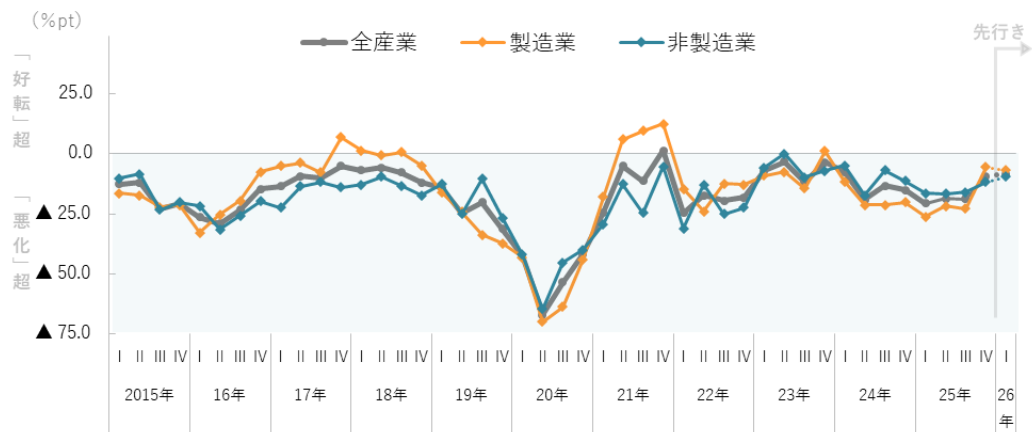
次期（2026 年 1～3 月期）の自社業況総合判断 DI は、全産業で「悪化」超 8.3%と今期から横ばい（0.9pt 上昇）、業種別では、製造業が同 6.8%と概ね横ばい（1.2pt 低下）、非製造業が同 9.6%と概ね横ばい（2.2pt 上昇）の見通しとなっている（図表 1）。

企業の間では、先行きについて慎重な見方が少なくない。仕入価格の上昇・高止まりについて「売上高は増加する見込みだが、材料費高騰により利益は圧迫」（生産用機械）、「原材料高騰や円安の影響で仕入価格が上昇し、利益確保が困難」（卸売業）といった声が聞かれるほか、「米国通商政策、日中関係悪化など先が読みにくい状況」（電気機械）、「日中関係悪化によるインバウンド減少の影響が気になる」（宿泊・飲食業）など、海外経済の動向が国内・県内経済に与える影響を不安視する見方も根強く残っている。

これらを踏まえ、先行きの県内経済については、物価や賃上げの動向が企業や家計にもたらす影響とともに、海外経済の動向や高市政権の経済外交政策の行方等に注視する必要があるだろう。

※ 「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

図表1 自社業況総合判断 DI の推移

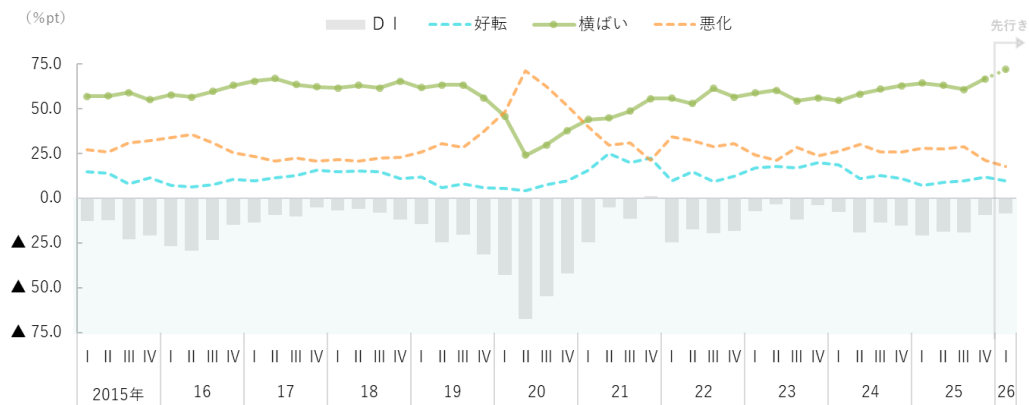


(前年同期比・%pt)

業種	2024		2025年				2026年	
	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～9月期	7～9月期	10～12月期	前回調査 時点の予測	1～3月期 予測
全産業	▲ 13.3	▲ 15.0	▲ 20.7	▲ 18.7	▲ 18.9	▲ 9.2	▲ 16.7	▲ 8.3
製造業	▲ 21.2	▲ 20.3	▲ 26.2	▲ 21.8	▲ 22.8	▲ 5.6	▲ 18.5	▲ 6.8
非製造業	▲ 6.9	▲ 11.2	▲ 16.5	▲ 16.6	▲ 16.0	▲ 11.8	▲ 15.3	▲ 9.6

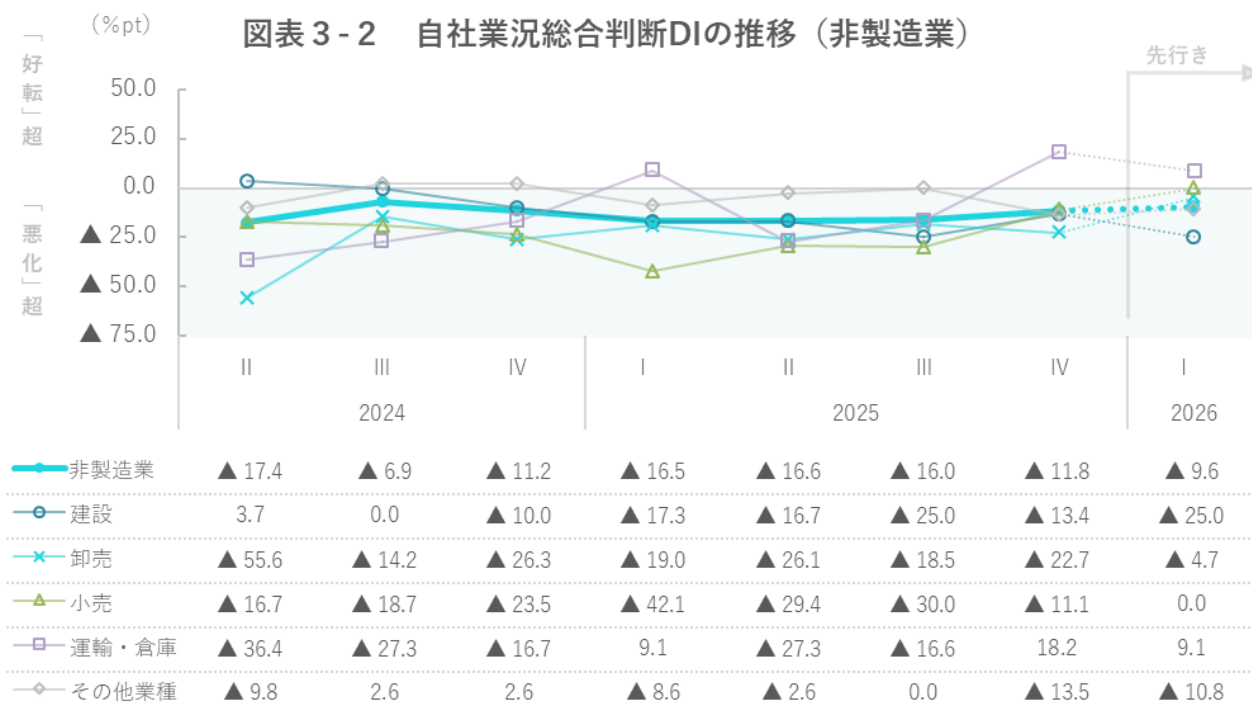
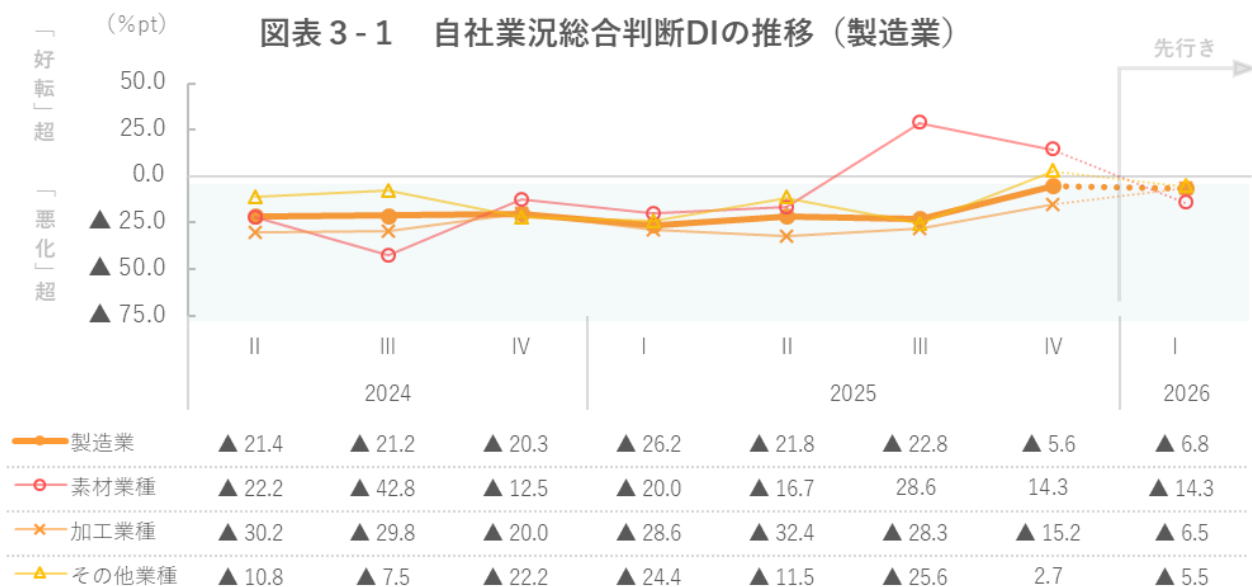
※自社業況総合判断DI：「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

図表2 自社業況総合判断 DI の推移（全産業）



(前年同期比・%pt)

	2024年			2025年				2026
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期 予測
好転	11.3	12.9	11.0	7.4	9.1	10.1	12.1	9.8
横ばい	58.3	61.0	63.0	64.5	63.1	60.8	66.7	72.1
悪化	30.4	26.2	26.0	28.1	27.8	29.0	21.3	18.1
DI	▲ 19.1	▲ 13.3	▲ 15.0	▲ 20.7	▲ 18.7	▲ 18.9	▲ 9.2	▲ 8.3



図表 4 自社業況総合判断以外の主な DI の推移

(前年同期比、前期比・%pt)

項目	業種	2024年		2025年				2026年
		7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期 予測
国内景気判断DI (「好転」－「悪化」)	全産業	▲ 15.1	▲ 9.5	▲ 21.5	▲ 26.3	▲ 20.6	▲ 11.1	▲ 6.4
	製造業	▲ 20.2	▲ 11.9	▲ 18.2	▲ 28.6	▲ 22.8	▲ 12.4	▲ 5.7
	非製造業	▲ 11.1	▲ 7.8	▲ 23.9	▲ 24.8	▲ 19.0	▲ 10.1	▲ 6.9
生産DI (「増加」－「減少」)	製造業	▲ 24.8	▲ 19.1	▲ 9.1	▲ 10.2	▲ 8.8	▲ 2.2	▲ 6.7
受注DI (「増加」－「減少」)	製造業	▲ 20.4	▲ 16.9	▲ 14.9	▲ 13.0	▲ 7.7	0.0	▲ 6.8
売上(出荷)DI (「増加」－「減少」)	全産業	▲ 12.8	▲ 3.6	▲ 4.5	▲ 7.8	▲ 8.5	▲ 6.0	▲ 7.5
	製造業	▲ 21.7	▲ 10.8	▲ 3.4	▲ 2.6	▲ 2.2	▲ 1.1	▲ 2.3
	非製造業	▲ 5.4	1.8	▲ 5.4	▲ 11.3	▲ 13.3	▲ 9.9	▲ 11.8
仕入価格DI (「上昇」－「低下」)	全産業	57.0	55.9	62.8	55.5	56.6	56.2	51.0
	製造業	54.8	55.4	63.2	63.2	63.3	55.2	45.4
	非製造業	58.8	56.2	62.5	50.5	51.6	57.0	55.3
販売価格DI (「上昇」－「低下」)	全産業	32.7	29.7	36.1	33.9	36.5	27.8	29.0
	製造業	34.7	24.1	32.2	35.1	38.9	28.4	26.7
	非製造業	31.0	33.9	39.1	33.0	34.7	27.5	30.6
経常利益DI (「増加」－「減少」)	全産業	▲ 15.9	▲ 18.2	▲ 22.2	▲ 21.2	▲ 14.1	▲ 11.8	▲ 11.5
	製造業	▲ 22.6	▲ 14.5	▲ 19.5	▲ 23.4	▲ 5.7	▲ 14.8	▲ 18.4
	非製造業	▲ 10.5	▲ 20.8	▲ 24.2	▲ 19.9	▲ 20.3	▲ 9.4	▲ 6.2

※DIは前年同期比、ただし仕入価格・販売価格は前期比

以上

茨城県内主要企業の経営動向調査結果(速報)

2026年1月7日
株式会社 常陽産業研究所

項目		業種	2022		2023				2024				2025							2026		概況
			7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	(前期比)	7～9 時点予想	(予想比)	1～3 予想	(今期比)	
国内景気	国内景気判断DI (「好転」―「悪化」)	全産業	▲ 27.1	▲ 23.0	▲ 9.7	10.7	2.8	1.5	8.7	▲ 9.3	▲ 15.1	▲ 9.5	▲ 21.5	▲ 26.3	▲ 20.6	▲ 11.1	(9.5)	▲ 17.6	(6.5)	▲ 6.4	(4.7)	製造業は前期比10ポイント上昇し、 非製造業は同9ポイント上昇した。 先行きは、製造業で7ポイント上昇、 非製造業で3ポイント上昇する見通し。
		製造業	▲ 18.0	▲ 16.9	▲ 13.1	0.0	2.2	4.8	4.7	▲ 5.6	▲ 20.2	▲ 11.9	▲ 18.2	▲ 28.6	▲ 22.8	▲ 12.4	(10.4)	▲ 19.6	(7.2)	▲ 5.7	(6.7)	
		非製造業	▲ 34.1	▲ 27.9	▲ 7.2	19.0	3.2	▲ 0.9	11.5	▲ 12.1	▲ 11.1	▲ 7.8	▲ 23.9	▲ 24.8	▲ 19.0	▲ 10.1	(8.9)	▲ 16.2	(6.1)	▲ 6.9	(3.2)	
業界景気	業界景気判断DI (「好転」―「悪化」)	全産業	▲ 21.1	▲ 22.7	▲ 10.6	▲ 6.9	▲ 14.0	▲ 5.5	▲ 9.2	▲ 17.3	▲ 20.6	▲ 20.0	▲ 26.5	▲ 30.3	▲ 23.9	▲ 19.5	(4.4)	▲ 19.4	(▲0.1)	▲ 16.6	(2.9)	製造業は前期比17ポイント上昇し、 非製造業は同5ポイント低下した。 先行きは、製造業で概ね横ばい(－)、 非製造業で6ポイント上昇する見通し。
		製造業	▲ 21.3	▲ 22.3	▲ 15.0	▲ 12.7	▲ 21.7	▲ 2.4	▲ 16.3	▲ 21.4	▲ 26.6	▲ 25.0	▲ 30.7	▲ 30.7	▲ 30.5	▲ 13.5	(17.0)	▲ 22.9	(9.4)	▲ 14.8	(▲1.3)	
		非製造業	▲ 21.0	▲ 22.9	▲ 7.1	▲ 2.4	▲ 8.2	▲ 7.9	▲ 4.1	▲ 14.1	▲ 15.6	▲ 16.3	▲ 23.3	▲ 30.0	▲ 19.0	▲ 24.1	(▲5.1)	▲ 17.0	(▲7.1)	▲ 18.1	(6.0)	
自社業況	自社業況総合判断DI (「好転」―「悪化」)	全産業	▲ 19.5	▲ 18.1	▲ 7.1	▲ 3.3	▲ 11.7	▲ 3.5	▲ 7.6	▲ 19.1	▲ 13.3	▲ 15.0	▲ 20.7	▲ 18.7	▲ 18.9	▲ 9.2	(9.7)	▲ 16.7	(7.5)	▲ 8.3	(0.9)	製造業は前期比17ポイント上昇し、 非製造業は同4ポイント上昇した。 先行きは、製造業で概ね横ばい(－)、 非製造業で概ね横ばい(+)となる見通し。
		製造業	▲ 12.4	▲ 12.8	▲ 9.0	▲ 7.4	▲ 14.3	1.2	▲ 11.6	▲ 21.4	▲ 21.2	▲ 20.3	▲ 26.2	▲ 21.8	▲ 22.8	▲ 5.6	(17.2)	▲ 18.5	(12.9)	▲ 6.8	(▲1.2)	
		非製造業	▲ 25.0	▲ 22.4	▲ 5.7	0.0	▲ 9.8	▲ 7.1	▲ 4.9	▲ 17.4	▲ 6.9	▲ 11.2	▲ 16.5	▲ 16.6	▲ 16.0	▲ 11.8	(4.2)	▲ 15.3	(3.5)	▲ 9.6	(2.2)	
売上 (出荷)	売上(出荷)DI (「増加」―「減少」)	全産業	▲ 5.5	4.8	0.9	0.4	▲ 9.0	1.1	▲ 9.1	▲ 11.4	▲ 12.8	▲ 3.6	▲ 4.5	▲ 7.8	▲ 8.5	▲ 6.0	(2.5)	▲ 10.5	(4.5)	▲ 7.5	(▲1.5)	製造業は前期から概ね横ばい(+)、 非製造業は同3ポイント上昇した。 先行きは、製造業で概ね横ばい(－)、 非製造業で概ね横ばい(－)となる見通し。
		製造業	8.0	12.7	▲ 7.3	1.1	▲ 11.0	7.1	▲ 13.0	▲ 13.6	▲ 21.7	▲ 10.8	▲ 3.4	▲ 2.6	▲ 2.2	▲ 1.1	(1.1)	▲ 5.5	(4.4)	▲ 2.3	(▲1.2)	
		非製造業	▲ 16.2	▲ 1.7	7.7	0.0	▲ 7.6	▲ 3.7	▲ 6.3	▲ 9.5	▲ 5.4	1.8	▲ 5.4	▲ 11.3	▲ 13.3	▲ 9.9	(3.4)	▲ 14.3	(4.4)	▲ 11.8	(▲1.9)	
生産	生産DI (「増加」―「減少」)	製造業	7.9	11.7	▲ 11.2	▲ 12.6	▲ 19.8	2.4	▲ 17.6	▲ 22.4	▲ 24.8	▲ 19.1	▲ 9.1	▲ 10.2	▲ 8.8	▲ 2.2	(6.6)	▲ 5.4	(3.2)	▲ 6.7	(▲4.5)	前期比7ポイント上昇した。 先行きは5ポイント低下する見通し。
受注	受注DI (「増加」―「減少」)	製造業	2.3	10.7	▲ 10.2	▲ 7.5	▲ 15.2	2.4	▲ 17.6	▲ 20.7	▲ 20.4	▲ 16.9	▲ 14.9	▲ 13.0	▲ 7.7	0.0	(7.7)	▲ 7.7	(7.7)	▲ 6.8	(▲6.8)	前期比8ポイント上昇した。 先行きは7ポイント低下する見通し。
操業率	操業率DI (「増加」―「減少」)	製造業	3.4	7.4	▲ 6.0	▲ 7.4	▲ 14.4	▲ 6.9	▲ 16.2	▲ 19.1	▲ 24.4	▲ 17.9	▲ 10.4	▲ 3.8	▲ 13.3	0.0	(13.3)	▲ 9.9	(9.9)	0.0	(0.0)	前期比13ポイント上昇した。 先行きは横ばい(=)となる見通し。
在庫	製品在庫DI (「過剰」―「不足」)	製造業	20.0	10.8	11.4	20.5	18.9	16.7	12.1	11.5	6.4	14.6	10.4	14.1	6.6	12.7	(6.1)	5.5	(7.2)	4.6	(▲8.1)	前期比6ポイント上昇した。 先行きは8ポイント低下する見通し。
販売価格	販売価格DI (「上昇」―「低下」)	全産業	35.8	44.3	40.8	40.0	33.1	34.5	32.3	31.1	32.7	29.7	36.1	33.9	36.5	27.8	(▲8.7)	34.3	(▲6.5)	29.0	(1.2)	製造業は前期比11ポイント低下し、 非製造業は同7ポイント低下した。 先行きは、製造業で概ね横ばい(－)、 非製造業で3ポイント上昇する見通し。
		製造業	33.7	55.7	44.9	39.8	28.3	35.3	35.7	29.0	34.7	24.1	32.2	35.1	38.9	28.4	(▲10.5)	33.0	(▲4.6)	26.7	(▲1.7)	
		非製造業	37.7	35.1	37.5	40.2	37.0	33.9	29.9	32.8	31.0	33.9	39.1	33.0	34.7	27.5	(▲7.2)	35.3	(▲7.8)	30.6	(3.1)	
仕入価格	仕入価格DI (「上昇」―「低下」)	全産業	72.3	71.7	73.6	60.9	56.8	56.4	54.9	59.8	57.0	55.9	62.8	55.5	56.6	56.2	(▲0.4)	50.9	(5.3)	51.0	(▲5.2)	製造業は前期比8ポイント低下し、 非製造業は同5ポイント上昇した。 先行きは、製造業で10ポイント低下、 非製造業で概ね横ばい(－)となる見通し。
		製造業	80.9	79.0	77.3	63.8	46.8	57.6	60.7	60.9	54.8	55.4	63.2	63.2	63.3	55.2	(▲8.1)	53.8	(1.4)	45.4	(▲9.8)	
		非製造業	65.6	65.8	70.8	58.5	64.5	55.3	50.9	58.9	58.8	56.2	62.5	50.5	51.6	57.0	(5.4)	48.8	(8.2)	55.3	(▲1.7)	
経常利益	経常利益DI (「増加」―「減少」)	全産業	▲ 21.7	▲ 20.7	▲ 19.0	▲ 13.5	▲ 17.0	▲ 7.6	▲ 16.5	▲ 20.8	▲ 15.9	▲ 18.2	▲ 22.2	▲ 21.2	▲ 14.1	▲ 11.8	(2.3)	▲ 17.4	(5.6)	▲ 11.5	(0.3)	製造業は前期比9ポイント低下し、 非製造業は同11ポイント上昇した。 先行きは、製造業で4ポイント低下、 非製造業で3ポイント上昇する見通し。
		製造業	▲ 24.8	▲ 16.8	▲ 28.6	▲ 19.3	▲ 19.6	▲ 2.3	▲ 23.6	▲ 24.2	▲ 22.6	▲ 14.5	▲ 19.5	▲ 23.4	▲ 5.7	▲ 14.8	(▲9.1)	▲ 17.6	(2.8)	▲ 18.4	(▲3.6)	
		非製造業	▲ 18.8	▲ 23.7	▲ 11.4	▲ 9.0	▲ 15.0	▲ 11.4	▲ 11.6	▲ 18.3	▲ 10.5	▲ 20.8	▲ 24.2	▲ 19.9	▲ 20.3	▲ 9.4	(10.9)	▲ 17.2	(7.8)	▲ 6.2	(3.2)	
雇用	雇用判断DI (「増加」―「減少」)	全産業	0.4	▲ 4.6	▲ 1.3	2.3	▲ 4.6	▲ 2.0	0.0	▲ 2.5	▲ 11.5	▲ 13.2	▲ 13.8	▲ 3.0	▲ 8.3	▲ 7.3	(1.0)	▲ 6.5	(▲0.8)	▲ 4.0	(3.3)	製造業は前期から横ばい(－)、 非製造業は概ね横ばい(+)だった。 先行きは、製造業で4ポイント上昇、 非製造業で概ね横ばい(+)となる見通し。
		製造業	1.1	3.2	▲ 4.1	1.1	1.1	▲ 7.0	2.4	0.0	▲ 13.8	▲ 15.5	▲ 14.7	▲ 2.5	▲ 7.6	▲ 7.8	(▲0.2)	▲ 7.7	(▲0.1)	▲ 3.4	(4.4)	
		非製造業	0.0	▲ 10.8	0.8	3.4	▲ 9.1	1.8	▲ 1.7	▲ 4.5	▲ 9.6	▲ 11.5	▲ 13.1	▲ 3.4	▲ 8.8	▲ 6.9	(1.9)	▲ 5.6	(▲1.3)	▲ 4.4	(2.5)	
資金繰り	資金繰り判断DI (「楽になった」―「苦しくなった」)	全産業	▲ 7.1	▲ 6.9	▲ 7.7	▲ 4.2	▲ 8.5	▲ 4.1	▲ 5.3	▲ 10.4	▲ 10.9	▲ 7.6	▲ 7.5	▲ 7.7	▲ 7.4	▲ 9.3	(▲1.9)	▲ 8.9	(▲0.4)	▲ 6.9	(2.4)	製造業は前期比7ポイント低下し、 非製造業は概ね横ばい(+)だった。 先行きは、製造業で8ポイント上昇、 非製造業で概ね横ばい(－)となる見通し。
		製造業	▲ 11.2	▲ 12.6	▲ 11.3	▲ 6.5	▲ 6.5	▲ 3.5	▲ 5.9	▲ 11.5	▲ 11.9	▲ 6.0	▲ 8.1	▲ 9.1	▲ 7.8	▲ 14.8	(▲7.0)	▲ 9.9	(▲4.9)	▲ 6.9	(7.9)	
		非製造業	▲ 4.2	▲ 2.5	▲ 4.8	▲ 2.5	▲ 9.9	▲ 4.5	▲ 4.9	▲ 9.6	▲ 10.3	▲ 8.7	▲ 6.9	▲ 6.6	▲ 7.3	▲ 5.1	(2.2)	▲ 8.2	(3.1)	▲ 6.9	(▲1.8)	
設備投資	設備投資 実施割合	全産業・実績 (6か月前計画)	55.3 (55.7)		53.0 (58.1)		60.0 (53.9)		52.9 (56.5)		56.5 (54.9)		51.7 (55.0)		58.5 (53.2)		(6.8)	/	(5.3)	55.1	(▲3.4)	当初計画(6か月前計画)と比べると、 製造業は5ポイント上昇し、 非製造業は5ポイント上昇した。 前期実績(6か月前実績)と比べると、 製造業は横ばい(－)、 非製造業は12ポイント上昇した。 先行きは、製造業で5ポイント低下、 非製造業で概ね横ばい(－)となる見通し。
		製造業・実績 (6か月前計画)	60.0 (58.3)		51.6 (64.2)		59.3 (53.7)		56.2 (58.1)		57.1 (60.7)		58.2 (61.9)		57.3 (51.9)		(▲0.9)		(5.4)	52.8	(▲4.5)	
		非製造業・実績 (6か月前計画)	51.6 (53.9)		54.1 (53.3)		60.5 (54.1)		50.4 (55.3)		56.0 (50.4)		47.5 (50.0)		59.3 (54.1)		(11.8)		(5.2)	56.8	(▲2.5)	

<調査期日> 2025年12月時点(回答受付:12月1日～22日)

<調査対象> 472社

<有効回答> 207社(製造業89社、非製造業118社)

※DIは前年同期比、ただし販売価格・仕入価格・資金繰りは前期比

※概況では、今期の前期比・次期の今期比等について、ポイント差が1.0未満のものを「横ばい」、1.0以上3.0未満のものを「概ね横ばい」と記載している

(参考として、ポイント差がプラスの場合は(+)、マイナスの場合は(－)、0.0の場合は(=)を、「横ばい」・「概ね横ばい」の右側に記載)

※設備投資の実績は2025年7～12月期、先行きは2026年1～6月期

※表中のDI値・実績値の赤字は前期比マイナスを示す